



ZENFUREN

2015年10月2・3日

号外

全国国立大学附属学校連盟
全国国立大学附属学校 PTA 連合会
〒105-0001 港区虎ノ門 1-2-29
虎ノ門産業ビル 8F
TEL : 03-3591-2091
FAX : 03-3591-2092

全附P連PTA研修会 第6回全国大会

オープニングセミナー

～附属パネルディスカッション～ 「魅力ある附属学校のために」



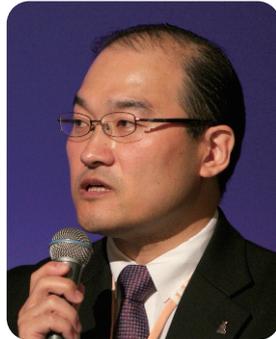
コーディネーター
木場弘子氏
(キャスター・千葉大学客員教授)



文部科学省高等教育局
大学振興課教員養成企画
室長 柳澤好治氏



全国国立大学附属学校連盟
理事長 首藤敏元氏



全国国立大学附属学校
PTA 連合会
会長 加々見寛行



全国国立大学附属学校
PTA 連合会
前会長 岡山和広



附属の①魅力②課題③期待する事について、コーディネーターに木場弘子氏（キャスター・千葉大学客員教授）、パネリストに文部科学省高等教育局大学振興課教員養成企画室の柳澤好治室長、学校連盟の首藤敏元理事長、PTA 連合会の加々見寛行会長、岡山和広前会長を迎え、国、学校、保護者の立場から意見交換が行われました。

①魅力については、「満足度が高い」、「人との繋がりを大切にし礼儀正しい」、「保護者の意識が高い」、「高い学力」、「Active Learning



宮城教育大学附属中学校
PTA 会長 千葉真己恵 取材

の導入で自分の意見をしっかり発表できる」、「行事が多く運動会や合唱祭では勝つ事を学べる」等の意見が挙がりました。

②課題については、「いじめや貧困が少ない附属では、公立の子どもたちが抱える課題のモデル校にならない」、「子どもたちがまとまりやすい附属で教育実習をしても、公立に配属された後、附属とのギャップに戸惑う」、「附属の研究が公立での事例にならない」、「教育委員会と離れている」、「モデル校として公立に近づけると附属らしさを失う」、「後援会なしで運営すべき」、「部活がない」等が挙げられました。

③期待する事については、「公立でも活かせる研究」、「他者をどう認めるかまで考える Active Learning」、「日本のリーダーの育成」等が挙げられました。

附属の重要性を感じるとともに、様々な課題を今後どう解決していくかが附属存続の鍵となると思いました。